

砂防だより

令和3年度 第1号(R3.5.20作成)

Contents

<1面>

- ・6月は土砂災害防止月間です
- ・避難情報等が変わりました
- ・ホームページから川や山の状況等の画像が見られます

<2面>

- ・新しく完成した砂防施設
- ・今年度建設中の施設紹介
- ・砂防堰堤の防災・減災の働き

「砂防だより」は、国土交通省大淀川砂防出張所が作成する、砂防事業広報紙です。大淀川砂防出張所が事業を実施している地域の皆様へ、役場等を通じて回覧しています。

<回覧地区>
西諸県郡高原町

防災情報等はホームページに掲載してお知らせしています。

お電話ください



- ご意見、ご質問
- 砂防工事に関する苦情
- 砂防施設の異状通報
- その他情報提供



〒899-4412
宮崎県西諸県郡高原町西麓
字大迫1847-1
TEL (0985) 69-3690
FAX (0984) 42-4703

6月は土砂災害防止月間です

国土交通省と都道府県では、防災・減災の取組の一環として、梅雨や台風の時期を迎える前に、土砂災害の防止及び被害の軽減の重要性について認識し、理解が深められるよう、毎年6月を「土砂災害防止月間」として定めています。

避難情報等が変わりました

令和3年5月20日から
避難指示で必ず避難
避難勧告は廃止です

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができません。警戒レベル4避難指示で、警戒レベル5緊急安全確保の発令を受けてはいけません！

避難勧告は廃止されます。これからは、警戒レベル4避難指示で、危険な場所から全員避難しましょう。

避難に時間がかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で、危険な場所から避難しましょう。

内閣府(防災担当)・消防庁

ニュース等ありましたが、災害の避難情報等が変わりました。道の駅等にポスターが掲示されています。早め早めの対応が出来るよう、普段から準備等に心がけましょう。

非常持ち出し袋 備えてますか？

- 一緒にあると便利な資材
- ホームセンター等にもありました
- 使い捨てトイレ
- 大・小・目隠し付き等いろいろ
- 非常用ブランケット アルミで軽量 寒い夜に使えます
- 小型ソーラーパネル付きバッテリー 携帯等の充電に便利
- ホイッスル 吹いて助けを呼べるかも
- 非常食 保存期間3年から5年
- 水を濾過するアウトドア水筒 ネット検索で自作できるかも

ホームページから川や山の状況等の画像が見られます

- ①「宮崎河川国道事務所ホームページ」にアクセス (<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>) 右のQRコードでも開きます



- ②「リアルタイム防災情報」をクリック 右はスマートフォン画面

- ③各地図の画像をクリックすると、大きな地図と画像が表示されます。スマートフォンは縦長表示です、対象地図をタップしてください。

※カメラの状態によって画像が表示されない場合もあります。

新しく完成した砂防施設



高千穂第3砂防堰堤（改良）

（昭和60年に完成した砂防堰堤を改良しました）

堤高 14.5m 水通し（スリット）天頂まで
堤長 42.4m 水通し幅（スリット）約17m

令和 3年 3月 竣工

透過型とは 中央がスリット型で巨石や流木を止めやすくする施設です

今年度建設中の砂防施設の紹介



荒襲川砂防施設関連 遊砂地上流の道路橋の架け替え工事中

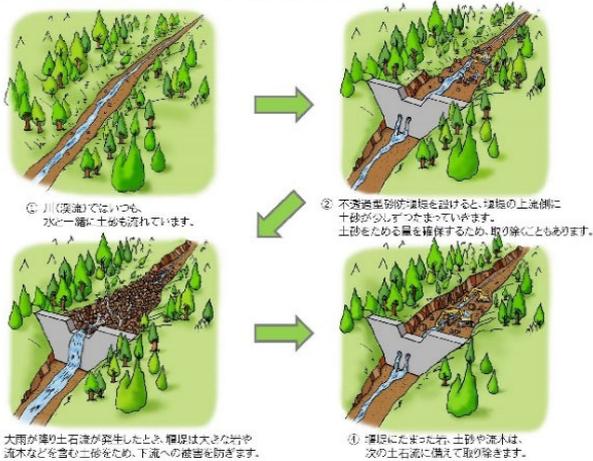
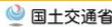
国道223号（県管轄）下流の遊砂地に土石流を安全に流すために川幅を拡げて橋を架け替える工事です。砂防施設だけではなく砂防施設の効果を高める施設についても関係機関と連携しながら整備を進めています。橋は令和3年秋頃竣工予定、道路上流の床固工は令和4年夏頃の竣工予定

遊砂地とは 土石流等が発生した場合に土砂をためて下流の土砂氾濫を防ぐ施設です

砂防堰堤の防災・減災の働き

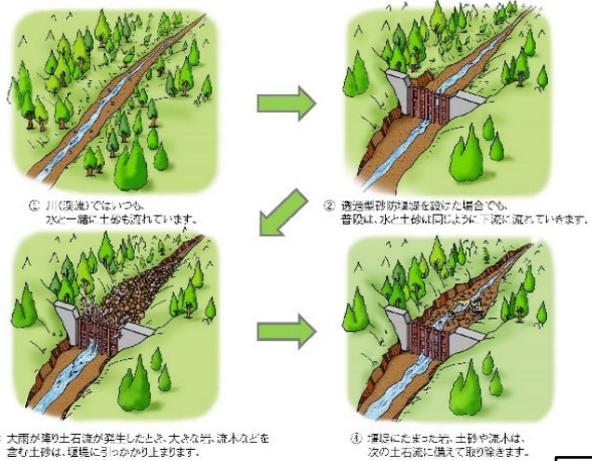
噴火以前に設置している堰堤

不透過型砂防堰堤が土石流をとらえる働き



新規設置・既存施設改良をしている堰堤

透過型砂防堰堤が土石流をとらえる働き



左は普段からほとんどの土砂をせき止めます。右は中小の雨での水や土砂は普段と同じように流れ、大雨で土石流が発生したときは大きな石や流木を止めます。どちらも土石流・流木の流出被害の軽減効果があります。なんにもないときでも転落等の恐れがありますので、許可無く施設には近づかないで下さい。



国土交通省宮崎河川国道事務所
大淀川砂防出張所 広報紙
「砂防だより」

令和3年度 第1号
(令和3年5月20日 作成)

お知らせ



宮崎河川国道事務所 facebook やってます！
URL <https://www.facebook.com/miyazaki.mlit.go.jp>

